

# KYOWA REPORT

第120期 事業報告書 2017.4.1 - 2018.3.31



# 株主のみなさまへ

平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2018年6月に取締役社長に就任いたしました花井幹雄でございます。自動車業界の大きな変革期をチャンスと捉え、スピード感を持って変化に対応し、付加価値の高い製品の提供に努めてまいります。また、新しい分野や業種に向けた製品開発も強化することで、株主のみなさまのご期待に応えてまいりたいと考えております。今後も変わらぬご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2018年6月

取締役社長  
花井 幹雄

## Q1 2018年3月期の業績概要、中期経営計画「2020年ビジョン」の進捗状況を教えてください。

2018年3月期の市況は、海外経済の回復を追い風に生産や輸出が増加するなど企業業績が堅調に推移したことや、雇用環境の改善に伴い個人消費が持ち直すなど、緩やかに回復しました。

このような中、当企業グループは主力事業である車両分野の中国市場向け製品の拡販や国内外向けウレタン合成皮革の好調な需要に支えられ、連結売上高は490億3百万円(前年同期比4.8%増)となり、連結経常利益は33億4千9百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は23億9千9百万円となりました。

当企業グループは、中期経営計画「2020年ビジョン」の達成を目指し、取り組みを継続して進めております。その成果として、車両用ウレタン合成皮革の採用車種・使用部位拡大に関しては、2017年10月に発売された日本を代表する高級ブランド車のインストルメントパネルに当社製品が採用されました。また、北米・中国市場につきましては、

販売供給体制整備により拡販を強力に推進し、北米の自動車メーカーに初めて当社の車両用加飾フィルムが採用されました(→詳しくはP.4)。住設用フィルム製品では、高付加価値化と新たなビジネスパートナーとの新市場開拓により、住宅浴室リフォーム材などの新商品が誕生しました。さらに、グループ会社の強みを生かし、シナジー効果を最大化するため、7月1日にグループ会社3社を統合します(→詳しくはP.5)。

## Q2 2019年3月期の重点施策を教えてください。

当企業グループは、「オリジナリティにあふれ付加価値の高い部品・商品を提供できるメーカーへの進化」を目指しています。2019年3月期は、車両分野では、自動車産業の構造変化を的確に捉え、自動車メーカーに対して内外装のトータルコーディネート提案を積極的に行います。また、加飾フィルムなどの表皮素材のみの供給にとどまらず、素材を加工する部品メーカーへと事業領域を広げ、ビジネスの飛躍を図ります。さらに、海外市

場では、自動車産業の成長が著しい中国での事業の拡大と、安定的な需要が見込める北米の自動車メーカーへの積極的な営業に一層、注力します。ファッション分野では、アニマルフリーなどの新たなニーズに対応した付加価値の高い商品の開発を進め、さらなる売上の拡大を目指します。

以上の施策により、2019年3月期は連結売上高500億円、連結経常利益39億円、親会社株主に帰属する当期純利益24億5千万円を見込んでいます。

## Q3 株主のみなさまへのメッセージをお願いします。

当企業グループは、自動車・住宅・ファッションなど、暮らしの様々なシーンで、毎日より豊かに、快適で、心地よく、そして安心を感じていただける付加価値の高い製品を提供し、さらなる成長を目指します。

株主のみなさまにおかれましては、引き続き変わらぬご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

### 連結業績ハイライト

#### 売上高



#### 経常利益／親会社株主に帰属する当期純利益



#### 総資産／純資産／自己資本比率



#### 用途別売上高(2018年3月期)



# 特集

共和レザー  
最前線

## 自動車の新たなデザインを実現する 共和レザーの製品

共和レザーグループは、合成皮革表皮材と加飾フィルムにおいて、自動車の内外装をトータルコーディネートする多彩な製品を展開しています。高級感と機能性を兼ね備え、意匠性の高いデザインを実現する当社グループの製品をご紹介します。



### 耐候性の高いルーフ素材

車両用加飾フィルムをルーフ素材として開発。フィルムは、塗装に替わる新たな技術として環境負荷の軽減に貢献しています。また、フィルムだからこそ実現できる様々なカラーやシボ表現により、お客様の多様なニーズに応えます。



車両用加飾フィルム



### ソフトな感触と風合いで 快適な車内空間を演出する座席

車の燃費性能の向上、EVの普及に伴い、車の軽量化に対する需要はますます高まっています。当社の座席、コンソール素材は、高級感、高耐久性、高防汚性を維持しながら、本皮の約半分の重量です。



座席

コンソール



### 座席との合わせ使いで 高級感を演出するドアトリム

ドアの内張り部分であるドアトリムは、耐久性と高級感が求められる部品です。当社の素材は、耐寒・耐光・耐熱性に優れ、座席との合わせ使いで一体感と高級感を演出します。



ドアトリム



### ユーザーオンデマンド

お客様の要求にお応えする

車の内装材にとどまらず、加飾フィルムによる外装ボディの意匠表現で、内外装のトータルコーディネートを提案しています。

### 新製品 | Pick Up!

#### 日本を代表する高級ブランド車に当社製品ル・カールが採用

当社の合成皮革素材ル・カールが、高級ブランド車のインストルメントパネル(車のメーター周辺と助手席前のパネル部分)の表皮に採用されました。この製品は、成形加工時に発生するシワを抑えられるように改良し、従来よりも手触りが柔らかいのが特長です。

表面に塗布するウレタンは、その特有な風合いとさらっとした感触が好評で、くつろぎを感じさせる内装実現に貢献しています。今後は、他の内装部品や車種への展開とともに、人が快適と感じる好触感の表現を訴求し、他の自動車メーカーへの採用も推進したいと考えています。



当社製品を採用したインストルメントパネル

#### 車両用加飾フィルムが米国メーカーに初採用

当社の車両用加飾フィルムが、本物感のある木目意匠を高く評価され、北米Big3の大型SUVに採用されました。米国メーカーに当社の加飾フィルムが採用されるのは初めてとなります。今後も当社製品の特長である意匠性や機能性を訴求することで、他の米国メーカーやグローバル市場において売上の拡大を目指します。



加飾フィルムを採用した大型SUV車内

消費者とメーカーのニーズを的確に捉えた製品を提供し、さらなる成長を目指します。

第2技術部  
村越 太一

エアバッグの開裂に対応できる物性と、表皮材への「SRS AIRBAG」の刻印を入れても性能を確保できるという顧客要求に応じていくため、材料の選定からこだわっています。今後も、顧客要求に応えられるよう工夫と努力を重ねていきたいと思ひます。

加飾フィルムに対する要求レベルが年々上がってきています。本物感あるいは、本物を越えた意匠表現が求められます。共和レザーが培った意匠表現力と積層技術を掛け合わせ、より魅力のある製品開発を進め、さらなる成長を目指します。

第3技術部  
室伏 翼

# TOPICS



## 『共和ライフテクノ株式会社』誕生へ

～シナジー効果の追求により新たな価値の創造に挑戦～

当社の完全子会社である株式会社ナンカイテクノアート(合成皮革の販売・製造会社)、日本グラビヤ工業株式会社(合板用化粧フィルム・加飾フィルムの製造・販売会社)、および株式会社キョーレ(合成皮革の販売会社)の3社は、2018年7月1日付で経営を統合します。新会社「共和ライフテクノ株式会社」の名称は、最先端技術(テクノロジー)を生かし、生活分野(ライフ)において付加価値の高い合成皮革・フィルムを提供していくという新会社への思いを込めて、名付けました。

現在、ファッション・生活資材分野における合成皮革やフィルムの市場において、アニマルフリーなどのニーズがますます高まっており、これまでにない新たな製品の開発が期待されています。このような状況のもと、グループ会社3社が合併することで、お客様との信頼関係や経験豊富な人材など、これまで各社が築いてきた強みを生かし、シナジー効果を生み出していきます。お客様の多様なニーズに対応した製品を提供し、新たな市場の開拓と製品開発を進めることで、さらなる成長を目指します。



共和ライフテクノ活動拠点



## 次世代のデザイナーの育成支援 ～産学共同プロジェクトに参加～



当社は、杉野服飾大学、銀座マギー、アトレ目黒が進める産学共同プロジェクトに2018年度から参加しています。本プロジェクトは、杉野服飾大学の学生がバッグと洋服をデザイン・制作し、JR目黒駅に隣接するアトレ目黒にてフロアショーを開催・披露し、その中から人気投票によって選ばれたアイテムを銀座マギーが商品化・販売するものです。当社は、合成皮革の素材の提供や学生に対して素材の基礎知識を教えることで、次世代のデザイナー育成を支援しています。

## 会社の概況

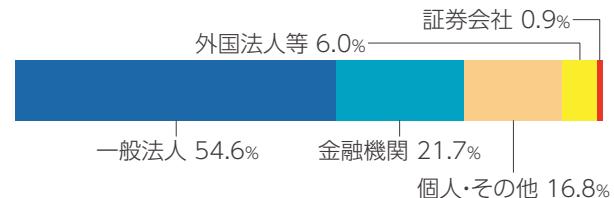
### 株式の状況 (2018年3月31日現在)

株式の総数

発行可能株式総数	80,000,000株
発行済株式総数	24,500,000株

株主数 4,278名

### 所有者別株式分布状況



### 大株主 (上位10名)

(単位:千株)

株主名	持株数
トヨタ自動車株式会社	8,360
豊田通商株式会社	1,554
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,229
林テレンプ株式会社	1,041
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	957
株式会社りそな銀行	862
K I S C O 株式会社	765
住友化学株式会社	400
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	354
東亜合成株式会社	301

### 会社の概要 (2018年3月31日現在)

設立	1935年8月
本社	静岡県浜松市南区東町1876番地
資本金	18億1,000万円
従業員数	710名(ほか臨時従業員151名)
主な事業内容	下記製品の製造、加工ならびに販売
車両用	内装用合成皮革、内装用成形複合材 内外装用加飾フィルム
住宅・住設用	鋼板・合板用化粧フィルム
ファッション・生活資材用	家具用合成皮革、靴履物用合成皮革 雑貨用合成皮革

### 事業所 (2018年3月31日現在)

本社	技術センター	QAセンター
東京営業所	阪神営業所	天竜第1工場
天竜第2工場	新城工場	浅羽工場

### 役員 (2018年6月20日現在)

取締役社長 花井幹雄	取締役 河島竜太
取締役副社長 山崎浩	取締役 天野利紀
常務取締役 藤坂和義	取締役 新井民夫
常務取締役 川畑和雄	
常務取締役 増田隆昭	常勤監査役 増田陽司
取締役 中村直義	監査役 山田美典
取締役 前嶋則卓	監査役 吉田浩二
取締役 阿部恵造	監査役 大井祐一

## 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
配当金受領株主確定日	期末配当金:3月31日 中間配当金:9月30日
1単元の株式の数	100株
株主名簿管理人および特別口座口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711(通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
公告掲載方法	電子公告により、下記当社ホームページに掲載いたします。 <a href="http://www.kyowale.co.jp/">http://www.kyowale.co.jp/</a> ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部

- (ご注意) 1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に登録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

**市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係の手続が必要となります。**  
このため、株主さまから、お取引の証券会社等へマイナンバーをお届出いただく必要がございます。

### 【株式関係業務におけるマイナンバーの利用】

法令に定められたとおり、支払調書には株主さまのマイナンバーを記載し、税務署へ提出いたします。

[主な支払調書] \*配当金に関する支払調書 \*単元未満株式の買取請求など株式の譲渡取引に関する支払調書

### 【マイナンバーのお届出に関するお問い合わせ先】

証券口座にて株式を管理されている株主さま ▶▶ お取引の証券会社までお問い合わせください。

証券会社とのお取引がない株主さま ▶▶ 下記フリーダイヤルまでお問い合わせください。

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話0120-232-711(通話料無料)